



RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2012-2013 年度 No. 1 2

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 F A X 0763-53-1334、

inashorc@athena.ocn.ne.jp

2012-2013 年度 会長 河合耕一、幹事 上田昭二

2012-2013 年度 RI テーマ



「奉仕を通じて 平和を」

(田中作次会長)

例 会 記 録

第 1 6 3 8 回例会

平成 2 4 年 9 月 1 9 日(水) 井波文化センター

1. 点 鐘 会長
2. ソング：四つのテスト
3. ビジター：南部 勉君・松本敏博君(南砺 RC) 忠永 明君(小矢部中 RC)



4. 会長の時間：ようやく長い夏も終わるか、涼しくなってきました。先週、斎藤彰さんから新米を頂き、最近営農組合などで共同で供出していると新米の届くのが 11 月すぎるので、感激しました。長い夏だとこの時期になっても、秋の花が咲いていません。最近、35 年前に出世作として仕事をした高岡の大きな庭が管理に行き詰まり、整理を余儀なくされています。紅葉の木を伐採し、樫の木も伐採、当時珍しかったメタセコイアが大木に育っていましたがこれも伐採する羽目に。
5. 幹事報告：①ガバナー公式訪問の際の懇親会費ついて、5000 円を 9 月 28 日(金)に口座振替。②米山奨学会 8

月の寄付金傾向(各テーブル配布)③地区大会前日指導者育成セミナー参加のお願い(熊本県知事の講演あり)④金沢東 RC の会報受理(回覧)⑤17 日の高瀬神社で剣道奉納大会に参加しました。第 5 0 回記念で、9 時から開始され野試合や開会式、試合を一部観戦しました。⑥各クラブ例会変更は事務局に確認。

6. 委員会報告：①社会奉仕委員会(山本委員長)：上田幹事の報告に追加、今年の 50 回記念高瀬神社奉納剣道大会には、野試合がありました。私も初めて観戦、合戦風の紅白戦でした。当クラブからの協賛金は、入賞者の副賞の木刀や竹刀に充てられています。また、かつて当クラブから小学生女子の優勝杯・次勝杯が寄付されており、これも開会式で紹介されました。高瀬神社の先祖代々から見守られている崇高な森の大木の中で、一生懸命に剣道する姿は素晴らしかったです。これからも青少年の健全育成の一環として、支援を続けたいものです。②出席委員会：本日 20 名中 13 名出席(65.00%)
7. ニコニコBOX(SAA：本日 5 名 7000 円)

河合会長：南部さん、松本さん、忠永さん、ようこそ。

静かなクラブも落ち着くものですよ。

小西会員：横山先生の卓話楽しみにしてきました。井波の「引き札展」の記事を北日本新聞で大きく取り上げて頂いたので、盛況に終わりました。明後日の新湊 RC 訪問で事前訪問

全て終了です。新湊大橋開通前に渡り初めに誘われています。

坂井会員：本日早退、横山先生にお詫び。

山本会員：1週間の休暇(腰の手術)を終え無事例会に出席。高瀬神社剣道大会、上田さんお疲れ様。斎藤さん、新米に感謝。昨日、孫が久しぶりに大阪から帰富、成長の速さに驚愕。

中島会員：南砺 RC、南部さん・松本さん、小矢部中 RC、忠永さん、ようこそ。



卓話「^{もうりしげたか}毛利重就公銅像除幕式」

横山豊介会員

横山豊介会員：毛利重就(しげたか)公は、元就にあたる人で、寛政末期に活躍した人です。瀬戸内を工業地帯に開発、地域に貢献した人で知られています。

私が昭和40年頃、入善の柚木栄吉(当時、県商工会議所会頭)氏の胸像を作りました。それを見た山口県の当時、防府商工会議所会頭の常森さんが、あまりに柚木さんに似ている像に驚いて、当時、防府で毛利重就公の像を作ろうとしていたので、私に作家として白羽の矢が当たりました。一度その会頭の胸像を作ってくれという話があり、立派に出来て、毛利公の作品の正式な依頼がありました。

資料を見て驚いたのは、何せ正面からの肖像画が1枚あるだけで、写真のない時代、横からのものもなく大変苦労しました。

正式には、毛利重就公像設立委員会から依頼が来ましたが、そのうちいつのまにか、防府 RC が窓口になりました。それは、資金の問題から、防府の3 RC がスポンサーとなったからで、昭和57年、防府 RC 25周年

記念式典で、完成披露の除幕となりました。

製作するにあたり、資料を求めて、毛利公の墓所のある萩市に出かけました。いくら調べても、写真はなく、重就公の功績を調べるうちに、今のロータリアンの精神に通ずる地域貢献の業績を残した人であることがわかりました。

当時は、私は古いアトリエで作製していましたが、粘土を1 t半~2 tも使うもので、床がひよってしまいました。古いアトリエの最後の大作でした。太刀をどうする、ちょんまげ、履物など課題が一杯でした。彫像作品は別ですが、銅像や肖像は似てなければなりません。その点で大変苦労します。

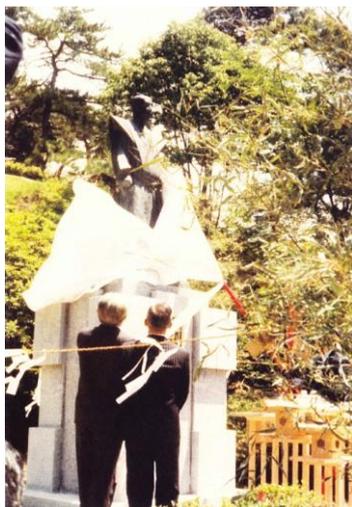
塑像を作成後、高岡の同じくロータリアンの黒谷美術さんに鑄造をお願いし、二人で除幕式に行ってきました。完成後、7-8年して、講談社の本に、毛利重就公の事が掲載され、作者としての責任を大変重く感じました。自分の作品がその人になってしまう責任をこのときほど感じたことはありません。

モウリ シゲタカ
毛利重就公 銅像除幕式
山口県防府天満宮境内
昭和57年5月25日



防府ロータリークラブ 創立25周年記念式典 昭和57年5月15日





商工会議所会頭の常森さん(ロータリアンでした)を通じ、防府での思い出、フグの美味しいこと、人情の

豊かな土地柄、防府 RC との結びつき、高岡銅器との連携、これらの事柄は、自分の人生を支えてくれました。ロータリアンとして、つながりを持って北海道の倶知安の開町 100 年の「昴」というモニュメントを作成し、市政功労者の表彰も受けました。今の私があるのは、この毛利重就公のお陰ともいえます。

昔、横山一夢さんが、東京の RC にメイキャップしたら、横の席に松下幸之助さんがおられ、自己紹介したら、日展の作品を見に来られ、後で作品の注文をもらったという話をされました。皆さんにロータリーというものはこんないい事があるということ話をタネに、会員増強にも役立てたいです。

私は明日(20日)、満 82 歳の誕生日を迎えます。もう少し元気で頑張りたいです。できれば、もう一度防府の毛利公のような作品を作ってみたいものです。

